

SDGs マップ



(株)ナカムラは、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」を企業活動につなげ、地域社会の繁栄に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

For Customers



本業での取組

これまでの取組

- 工場内のエアコン温度管理・社内蛍光灯のLED化 エコカー、エコドライブの推進
- 廃棄物の適正な分別と管理 独自生産管理システムによるペーパーレス化
- 災害ベンダー自動販売機を設置し、災害時は社員はもちろんのこと、地域の皆様にも貢献する。
- 従業員へのマボトル、マボック持参推奨
- 品質、納期の評価により連携して高品質、効率化をすすめる。

これからの取組目標

- 継続 荷量に応じた運転計画の見直し、走行のムダ、ムラを減らし排ガス制御につなげCO2削減に貢献する。
- 廃棄場所に廃棄物の写真を掲示し、明確化。前年度加工不良金額から10%減を目標とする。継続
- 継続
- マボトル、マボックにつき従業員の利用率90%を目標とする。
- 引き続き、お客様から求められる品質、納期の数値目標をクリアする。

株式会社 ナカムラ

令和3年7月28日時点

【2030年のあるべき姿】次工程はお客様。国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」を生産活動に繋げ、安全で良品なサイドミラー等の自動車部品を皆様にお届けし、社会に貢献して参ります。

【特徴的な活動】地域の企業として、高品質なものづくり、環境への配慮、働きやすい環境づくりに努め、持続可能な社会の実現に貢献する。また社員ひとりひとりもSDGsに貢献できるように活動を広げて参ります。

For Society



エコ活動やボランティア活動

これまでの取組

- せいしん食料品寄付運動、フードドライブへの参加
- 人種、国籍、障害等にとられない採用活動の推進

これからの取組目標

- 次回2021年11月の寄付運動の期間中、社員への呼びかけ等を行う
- 人種、国籍、障害等にとられない採用活動を継続

For Employees



社員に対する取組

これまでの取組

- 年1回の健康診断の実施 分煙による受動喫煙の軽減
- 近年、女性社員の産休育休復帰100%。職場復帰できる環境を整え、時間短縮等柔軟に対応。
- 障害者、シニア層の雇用機会を創出 定時退社日の設定

これからの取組目標

- 健康診断の結果が問題ある場合、保健師からの指導あり。継続実施。
- 現在産休中の社員とのコミュニケーションをはかり、スムーズな職場復帰に向け対応する。
- シニア層への延長雇用及び障害者雇用の継続実施。毎週水曜日の定時退社日